



IBM Starter Kit for Cloud (x86版,V2.2)

<http://www.ibm.com/systems/jp/cloud/starterkit/>

サーバーの仮想化による統合は、多くのメリットがあります。物理サーバー台数の削減、ハードウェア調達や保守、運用に関する費用の削減、消費電力や設置面積の削減など…。しかし、それだけでしょくか。もっと、仮想化環境から引き出せるメリットがあるのでは。IBM Starter Kit for Cloud (x86版) は、そのために登場しました。

仮想化環境の特徴

- 物理サーバー台数の削減
- ハードウェア調達費用の削減
- ハードウェア保守や運用費用削減
- 消費電力の削減
- 設置面積の削減など

クラウド環境の特徴

- ✓“ユーザーも管理者も使える”サービスポータル
- ✓“必要なものを選択するだけ”仮想サーバーのカタログ機能
- ✓“必要に応じたメール連絡”申請・承認処理
- ✓“使用状況に応じた請求額”課金額算定と金額表示

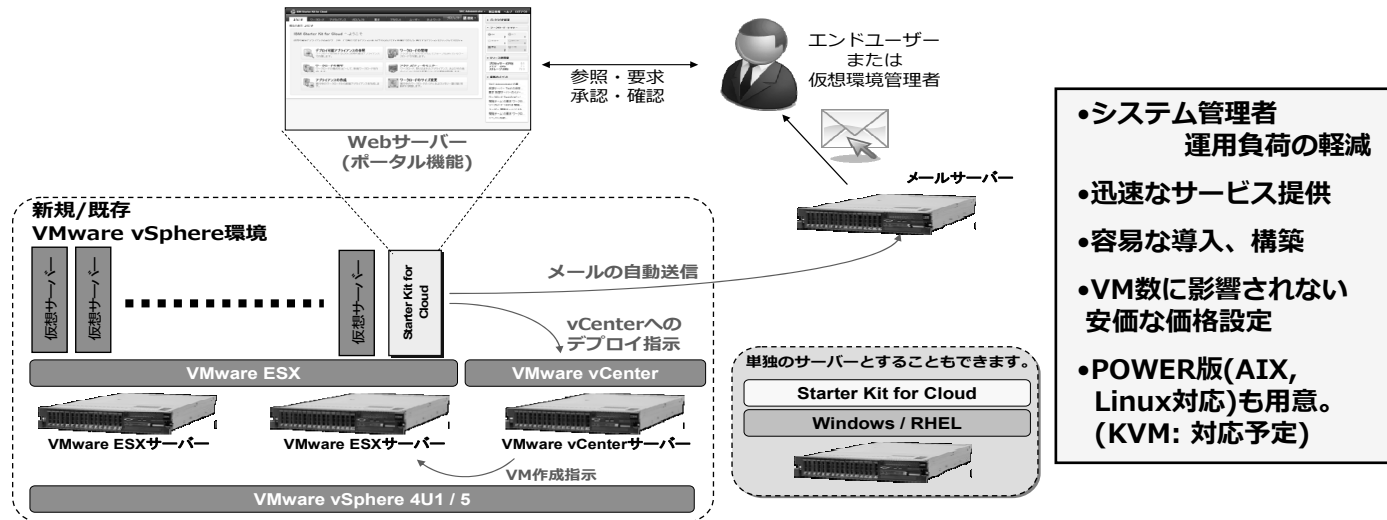
- より大規模なリソース・プール
- 広範囲にわたるリソース最適化
- 企業内に必要な仮想環境の総合カタログ化
- 社内の各種プロセス処理とのシステム連携
- パブリック・クラウドとの連携 (ハイブリッド・クラウド)

IBM Starter Kit for Cloud

IBM Starter Kit for Cloud (x86版) ならクラウド環境の主なメリットを容易に追加できます。

しかも、IBM Starter Kit for Cloud x86版 (SKC)は、数ある仮想サーバー (VM)の一つとして使用することができます。仮想ディスクイメージが用意されていますので、導入も簡単です。

※ Microsoft Windows Server 2008 R2 (SP1)あるいはRed Hat Enterprise Linux 6 (64bit)が稼働する単独の物理サーバー上に導入して使用することも可能です。



製品情報 (パスポート・アドバンテージ製品) [物理サーバー単位の課金体系ですので、仮想マシン (VM) 数には影響されません。]

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税込)
00D4658	IBM Starter Kit for Cloud x86 V2.2 Per マネージドサーバー Lic+1年S&S	¥207,900
00D4659	IBM Starter Kit for Cloud x86 V2.2 Per マネージドサーバー Lic+3年S&S	¥290,850

※構築費用等は含まれていません。 ※IBM Starter Kit for Cloudがデプロイ作業を行うVMware ESX/ESXiサーバーの対象台数、および単独でSKCサーバーを構築する場合には、その台数を含めた物理サーバー台数分のライセンス、S&Sが必要です。 ※ IBM Starter Kit for Cloud x86版 V2.2 (SKC)およびSKCがデプロイを行うVMware ESX/ESXiサーバーはIBM System x / BladeCenter / iDataPlex 製品のみがサポート対象です。 ※当製品はSystem x製品同様にご購入いただけます。 サブスクリプション&サポートの更新は、パスポート・アドバンテージにて行われます。

●IBM, IBMロゴ, BladeCenterは、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標。 ●その他の会社名、製品名およびサービス名等は、それぞれ各社の商標。

IBM 日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

YouTubeにて、ビデオ公開中!!

YouTubeにて、IBM Starter Kit for Cloud (x86版)の機能概説と操作画面をビデオ公開しています。ぜひご覧ください。

<http://www.youtube.com/watch?v=1wOMJzfRSLg>